

令和2(2020)年度科学研究費助成事業(科学研究費補助金)実績報告書(2)
 (研究成果公開促進費)「研究成果公开发表(C)【準備及び開催経費】」

令和〇〇年〇〇月〇〇日

独立行政法人 日本学術振興会理事長 殿

		課題番号	20HP〇〇〇〇
主催団体所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 東京都〇〇区〇-〇 〇〇会館		
主催団体名	〇〇〇〇学会	代表者職名	会長
		代表者氏名	〇〇 〇〇

令和2(2020)年度科学研究費助成事業(科学研究費補助金)実績報告書(2)「研究成果公开发表(C)【準備及び開催経費】」
 交付決定以降に代表者交替等届(様式C-58-3)、使用内訳変更承認申請書(様式C-54-5)又は事業内容等変更届(様式C-54-6)により変更を行っている場合は、変更後の内容を記入してください。

国際シンポジウム・国際会議等名	〇〇〇〇〇〇〇の〇〇〇〇						
実施主体(支部等)	〇〇〇〇学会関東支部		代表者職名	関東支部長			
			代表者氏名	△△ △△			
開催予定日	令和〇〇年〇〇月〇〇日(〇) ~ 令和〇〇年〇〇月〇〇日(〇) (〇日間)						
会場名	〇〇会館〇〇ホール			開催地: 〇〇県〇〇市			
参加予定者	参加予定者総数			外国人参加予定者数			
	250人			50人			
交付申請書に記載した補助金の使用内訳	合計(円)	会場借料(円)	消耗品費(円)	招へい旅費(円)	人件費・謝金(円)	その他(円)	
	4,000,000	2,000,000	200,000	500,000	200,000	1,100,000	
	令和2(2020)年度の実支出額の使用内訳(②)	449,756	0	99,756	0	50,000	300,000
	令和3(2021)年度の実支出額の使用内訳(③)	359,982	0	9,982	0	50,000	300,000
	令和4(2022)年度繰越額の使用内訳	3,190,000	2,000,000	90,000	500,000	100,000	500,000

国際シンポジウム・国際会議等の目的	これまでの準備状況等シンポジウム等の開催に向けた実施内容について記載してください。
国際シンポジウム・国際会議等の概要	これまでの準備状況等シンポジウム等の開催に向けた実施内容について記載してください。
国際シンポジウム・国際会議等のプログラム内容（予定）	今後実施する計画・シンポジウム等のプログラム内容について記載してください。
繰越承認	令和3(2021)年度の繰越申請承認額を記入してください。 令和4年3月31日
補助事業完了時期	令和 年 月 日
備考欄	令和2(2020)年度未使用額 (=①-②-⑤) 244円
	令和3(2021)年度未使用額 (=⑤-③-④) 18円
	未使用額計 262円
	令和2(2020)年度の繰越申請承認額を記入してください。 令和3年3月31日
	繰越(翌債)承認額(⑤) 3,550,000円

主催団体の 事務 連絡者	〒〇〇〇-〇〇〇〇 東京都〇〇区〇-〇 〇〇会館 所属・職名・氏名：〇〇〇〇学会・事務・〇〇 〇〇 TEL： 03-〇〇〇〇-〇〇〇〇 (内線：xxxx) E-mail： xxxxx@xxxxxxxxx.xx.jp
--------------------	---